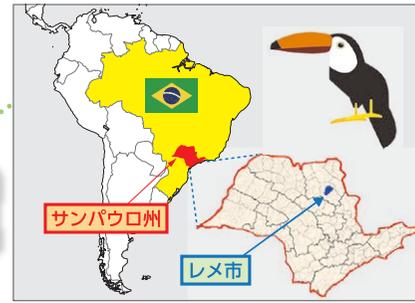


TOUR KCBへ行こう!



クラシキ・ケミカル・プロダクツ・ド・ブラジル(KCB)は、2010年にクラボウ(99%)とKurashiki Do Brasil Textil Ltda (KBT) (1%)の合併会社として、サンパウロ州レメ市に設立されました。自動車用のシートモールド、ヘッドレストを生産・販売しています。

生産を開始した2011年には東日本大震災やタイ洪水災害の影響で部品調達が困難となった自動車メーカーの減産を受け、当社の生産はスタートから思うように伸びませんでした。しかし、これに負けじと従業員が皆一丸となって生産・販売に取り組んだことで、操業10年を無事に迎えることができました。日本から約1万9千km(日本のほぼ裏側)離れた生産拠点です。気軽にお立ち寄りくださいとは言えませんので、今回は写真で各工程を紹介いたします。



事前に訪問予約をしないと入場できません。営業担当がお迎えに上がります!

左: アンダーソン営業課長
右: ジョイス営業担当



玄関にはクラボウグループのロゴ、化成品事業部の拠点地図、許認可証を掲示しています。

もっと

Bem Vindo

左: ラファエリ労務課長
右: カミーラ経理担当



工場内の案内と説明は私が行います。

ジュリアノ製造課長

AHライン (小物モールドライン)

1 注入・発泡



調合したウレタン原料を金型(モールド)に注入します。

2 バリ処理・仕上げ



製品のバリを取り除き、仕上げを行います。

3 検査



仕上げ箇所の不備がないか、検査します。

FIPライン (表皮一体発泡ライン)

1 準備整列



トリムカバーを一直線に整列し、シワを取り、ピラー等を挿入し準備します。

2 注入・発泡



金型にトリムカバーを丁寧にセットし、ウレタン原料を注入します。

3 検査



製品の外観等を検査します。

裁断・縫製

1 裁断



シート・モールドラインで使用する裏打ち材を裁断します。

2 縫製



裁断された裏打ち材を立体的な金型に沿う形状に縫製します。検針機を通して完成です。

全検査工程をしっかりと管理し、安定した品質を提供するのが私の職務です。



ジェリベルトン
品質課長

シート・モールドライン

1 注入・発泡



調合したウレタン原料を金型(モールド)に注入します。

2 バリ処理



製品のバリを取り除きます。

3 一次検査



修正が必要か判別します。修正が不要なものはここで完成品となります。

4 仕上げ



一次検査で修正が必要と判別された箇所をきれいに仕上げます。

5 二次検査



仕上げ箇所の不備がないか検査します。